



第158回例会

1962.7.24 (火) 晴

白髷社会員
長谷川重辰氏 絵

例会場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)

事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

卓 話 NHK国民生活時間調査について
広報委員 吉村君

14項目 { 睡眠、食事、身の廻り用事、労働、勉強、家事、外出、交際、休養、趣味、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ

○出席報告

本日の出席数 $\frac{36}{44}$ 名
出席率 81.82%

欠席者

今間君、三井(徹)君
佐藤(仁)君、石井君
板垣君、伊藤君、安藤君、福島君

前回の修正出席数 5名
修正出席率 84.09%

メンバー

中台君 (山形R.C.)
阿部君 (山形西R.C.)
池内君 (酒田R.C.)
金井(勝)君 (酒田R.C.)
荘司君 (酒田R.C.)

○司 会 佐 藤 会 長

○ソング 奉仕の理想 リーダー 広瀬君

○ビジター 荒井 清君 (酒田R.C.)
菅原一彦君 (ク)
和 島 君 (ク)
大場正己君 (ク)

○ゲスト キャリー・カーペンター君

○卓 話 NHK国民生活時間調査について
吉村君

NHK放送文化研究所が35年秋から2年間にわたり全国17万人を対象に行なった。

概 要

34年準備開始

35年10月、36年1月、4月、7月 春夏秋冬

世論調査員 3,400名 地点 3,460点

性別、年層別、学歴別、産業別

前回調査 昭和16年~17年 5万人対象

何時頃、どのような人々が放送を利用しているか。よい番組でも、きいたり見たりするのに都合の悪い時間では役に立たない。従来の視聴率調査、視聴好適時刻調査を行なっていたが、今回の調査は、漠然と考えられていた生活時間を根本的に解明した。その意味で社会的にも重要な意義を持つものと云える。結果は学術的にも、実務的に利用される範囲は少ない。現在は数字的集計がまとまった段階であり、今後の専門家の詳細な分析によつて、興味ある問題が表れるものと予想されるが、次の諸点が今までの分析の結果はつきりして来た。

1. 生活時間の季節的変動が少なかった。
2. 農村特有の早起が減つて、都市生活者との格差がなくなった。
3. 余暇の大半はラジオ、テレビを利用している。
4. 経営者と労働者層の労働時間の格差が見られる

1. 生活時間の季節差の変動の少ないこと。

家庭生活の水準向上

電化等による利便。収入の増加。

ラジオ、TV、新聞、雑誌等マスコミの発達。

2. 農村の早起減少。

農作業の共同化、機械化による能率向上。

兼業農家の増加。生活の合理化。

都市生活者と環境が似て来たこと。

3. 余暇の大半はラジオ、テレビを利用。

普及率の上昇。ラジオ、テレビの内容の豊富。

日曜でも昼寝の者が多い。

4. 経営者層と労働者層との格差が見られる。

商店主、使用人の差。

趣味が享受できる、経済的の相異。

どんな風なことが判つて来たか。

朝と夜の1時間の状況。

○午前6時

全体的 50%以上起床
農家 90%以上起床 (半数以上朝食前の畑仕事)

家庭婦人 ¾が起床 (大部分は台所中心家事)

勤め人 ¾起床

(学生生徒夜店人)

60%以上寝ている

東北地方全体的

70%が起床

近畿地方 50%が起床

6大都市 ¾が起床

北から南へ漸次働きが始まつて行く (理由季節的悪条件の克服)

○午後10時

全体 ¾の人が就床

東北地方 ほとんどの人が就床

近畿地方 50%就床

6大都市 50%以上が起きている

○その他

土曜日の半ドン利用者は 10%たらず

日曜日に仿いでいる人 50%

家庭婦人 多忙時 午前6時～9時

午後5時～6時

閑時間 9時～5時

○ラジオ、テレビの利用

ラジオはテレビよりも利用される時間が長く、人員も多い。テレビ普及によりテレビ利用の多い予想が覆える

午前7時 ラジオ 1,260万 テレビ 190万

0時 910万 470万

8時30分 (ピーク時) 1,820万 1,800万

テレビ視聴はピーク時に集中し、他は極端に減少。ラジオは最低の時刻でも230万以上利用。

Tsuruoka Rotary Mail: July 23, 1962

★ Thank you very much for The Journal of The American Medical Association, sending from Dr. kler.

★ Many thanks for Mr. Louis B. Migliorini and the members of New Brunswicks R.C. the kind letter of condolence on our Mayor Matsuki

★ Mr. Ryuji Yoshimura; the Tsuruoka branch manager of N.H.K. made a speech on the living hours, and improving time by listening on the radio, televiwing from the data for investigation of the Tokyo Central Broadcasting Station, in detail, with great interest. The radiolisteners are more than the televiwers in Japan. Thank you!

○連絡事項

○前会長宛に松木市長の死に弔文が参りました。

LOUIS.B. MIGLIORINI:

三浦会長様

ニュー・ブルンスウィック・ロータリークラブの会員の皆様が私と一緒にあなた、貴兄の市長様の死去に哀悼の意を表します。

私が鶴岡を訪ねた短い間に、市長さんにお会いし、そして彼と知り合つたことは、私の光栄でありました。今や私は、一友人を失つたことに接します。

何年もあなたの市長様となつた、この立派な人物を失われたことは、クラブの皆様は勿論のこと、あなたの立派な鶴岡市の市民達にとつても偉大なるショックであります。

ニュー・ブルンスウィックのロータリー会員は皆様の偉大なる損失をうけたことを知り、そして、私達はロータリー会員の皆様に対しても、私達が心をこめた同情を寄せます。 敬具

○米山奨学資金、クラブよりの選出委員小花盛雄氏に決定。

○雑誌委員欠員補充 (佐藤寅之助氏の退会) の為佐藤昇氏ロータリー情報より転任。

○幹事報告

○例会時間変更

山形R.C 7月25日午後5時より

寒河江R.C 8月9日午後5時より

○新クラブ誕生

小浜R.C (福井県)

事務所 小浜市伏原 小浜商工会議所

例会日 毎土曜 12.30~1.30

例会場 小浜駅前 芝浦製作所小浜工場会議室

○第352区年次大会詳細が参りました。

○第368区年次大会 (高松) の案内が到着して居りません。参加者は幹事迄御連絡下さい。

○ロータリアン誌購読者は幹事迄御連絡下さい。

○1961年度地区資金収支決算書を回覧す。

○8月14日 ニュー・ジーンランド ROTA 7名、庄内単作地帯見学の為来鶴予定なり。これに要する経費は地区より支給、会員1名 ¥100を地区資金と共に送金する事になつて居ります。(其の後の連絡に依ると日程の関係で来鶴中止となる)

○7月29日クラブアツセンブリー開催

午後1時マルヒロホール

各委員長は勿論、全員の参加を望む。

○活動計画書及び活動報告書未提出の委員会は、今後のクラブ運営上重大なる支障を来たす故7月27日迄必ず御提出下さい。

○本日の献立

鯛の味噌焼、豚肉、アスパラカス

甘煮、南ぜんじ、茄子漬